

生産管理からメンテナンスまで ネットワークで広がる 未来の生産マネジメント・システム

JMS(JUKI Management Support)コーナーでは品質、コスト、納期といった数々の問題を解決する手段として、マシンを通じた縫製工場のマネジメント・ツール、「JUKI・マネジメント・サポート・システム」をご紹介します。

このシステムは、インターネットに接続したパソコンと電子マシン、IP（インテリジェント・パネル）を活用し、縫製工場のマネジメントをサポートするシステムです。

JUKIが開発した、
縫製データ作成編集ソフト「PM-1」
マシンデータサーバユーティリティソフト「SU-1」
各種マシンに装備されるインテリジェントパネル「IP-100」「IP-400」
.....を活用することで、以下のようなことを可能にするシステムです。

必要な縫製データを、JUKIが提供するWebサイトからダウンロードし、

必要に応じて縫製データを編集する
縫製データは接続されているマシンにアップロード・ダウンロードが可能。あるいはメディアを介してデータの受け渡しができる
本社と工場間で縫製データを転送する
作業時間を測定したり、マシン稼動状況をまとめたり、マシンの管理データを収集する
収集したデータはWebを利用して、マシン稼動状況や工程時間の管理データをわかりやすくビジュアル化する
インテリジェントパネルのデータを

使って、ラインの仕掛け状況をチェックする
Webサイト上にメンテナンスサポートプラザを用意。マシンのメンテナンス方法を動画で配信する予定
お客様にご満足いただくための、
多種のデザインやアイテムの変化に対するスピーディーな対応
縫製品の高品質化・安定化・均一化
メンテナンス業務の効率化
工場管理機能の充実
.....を目指すJUKIの新しいご提案を、JMSコーナーにてご覧ください。

